

軽井沢プラチナアンサンブル 東京公演

横山幸雄とN響メンバーが奏でる  
ショパン ピアノ協奏曲 第1番&第2番 〈室内楽版〉



2018年夏のリハーサル (軽井沢)

ピアノ **横山幸雄**

ヴァイオリン **宇根京子 大林修子** ヴィオラ **飛澤浩人** チェロ **藤森亮一**

令和3年8月18日(水) 午後7時開演 6時20分開場

東京文化会館 小ホール

東京都台東区上野公園5-45 03-3828-2111

全席指定 SS席 9000円 S席 8000円 A席 6000円 B席 4000円

車椅子席 (車椅子+付添席2名セット券) 10000円

チケット予約・発券 東京文化会館チケットサービス

電話予約 10~18時 03-5685-0650 (オペレーター対応 チケット受取はセブンイレブンでも可)

会館窓口予約 10~19時 (休館日を除く)

軽井沢プラチナアンサンブル

ピアニスト横山幸雄と4人のNHK交響楽団現役メンバーからなる「軽井沢プラチナアンサンブル」、始まりは5年前の夏、軽井沢のサロンで開かれたオールショパンコンサートでした。その後も5人は横山を中心に軽井沢に集い演奏を披露しましたが、サロン好きだったショパンの作品は小さな会場でも心に響きました。ちなみにショパンの二つのピアノ協奏曲の初演は、作者自身によるピアノ独奏だったと云われています。また1830年代の初版譜は、オーケストラ・パート譜とともにピアノ六重奏譜も出版されました。これはオーケストラ数が現代よりも少なかったという事情だけでなく、ショパンがサロン演奏をとりわけ好んでいたことの表れかもしれません。日本のサロンで生まれた極上アンサンブル、この度「軽井沢プラチナアンサンブル」と名称新たに、ここ東京文化会館にて演奏スタートします。

## 軽井沢プラチナアンサンブル メンバープロフィール

桐朋女子高等学校音楽科、桐朋学園大学卒業。NTTドコモより奨学金を授与される。同大学研究科を修了後、スイス政府給費留学生としてチューリッヒディプロマコースに入学。2004年最高位でディプロマを取得し卒業。1998年神戸国際学生音楽コンクール県知事賞、東京室内楽コンクール第1位。二国際ヴァイオリンコンクール第6位。中村静香、小林健次、ジョルジュ・バウクの各氏に師事。2006年4月NHK交響楽団入団。

### 宇根京子 ヴァイオリン



芸術大学ソリスト  
2002年パガニーニ



### 大林修子 ヴァイオリン

長野県松本市出身。3歳より才能教育/スズキメソッドにてヴァイオリンを始める。小学6年の時、民間放送主催「子ども音楽コンクール」において全国第1位、文部大臣賞を受賞。高校2年より徳永二男氏に師事。東京芸術大学で故田中千香士氏に師事。在学中に「第50回毎日音楽コンクール」第3位、「第26回海外派遣コンクール」松下賞受賞、「パガニーニ国際音楽コンクール」特別賞。卒業後フリーとして活動。1989年NHK交響楽団入団。オーケストラ活動のほか、N響メンバーによる室内合奏団、アンサンブル オブ トウキョウのコンサートマスターを務めるなど、ソロ、室内楽でも活躍。2017年NHK交響楽団より有馬賞を授与。現在第2ヴァイオリン首席奏者。

### 飛澤浩人 ヴィオラ

桐朋女子高等学校音楽科を経て同大学音楽学部卒業。卒業後、ヴィオラ奏者の店村眞積の薦めによりヴィオラに転向。のメンバーとして公演に参加。92年、フランスの第4回モーリス・ヴュー国際ヴィオラコンクール第2位(1位なし)。95年、学。97年、パリ・エコール・ノルマル音楽院でコンサート・ディプロムを満場一致で取得。フランス国立ペイ・ドゥ・ウ・ローワ入団。帰国後、2006年にNHK交響楽団入団。これまでにヴィオラを店村眞積、ジュラルム・コセの両氏に師事。秋桜



1990年よりサイトウ・キネン・オーケストラ文化庁在外芸術家研修員としてパリに留ル管弦楽団にヴィオラ第2ソリストとしてString Quartetのメンバー。

### 藤森亮一 チェロ

京都市生まれ。京都市立堀川高校音楽科を経て楽団首席チェロ奏者を務める傍ら、国立音楽大



東京音楽大学に特待生で入学。83年、第52回日本音楽コンクール第一位。18年、JXTG音楽賞受賞。現在NHK交響楽、東京芸術大学、東邦音楽大学で後進の指導にあたる。

### 横山幸雄 ピアノ・リーダー

日本を代表するピアニストとして常に第一線で活躍。今年2021年にデビュー30周年をえる。第12回シヨパン国際ピアノコンクールで歴代の日本人として最年少入賞以来、その後の目覚ましい活躍に対して文化庁芸術選奨文部大臣新人賞や国際Fリスト賞など数多くの賞を受賞。幼少時代におけるカラヤンやロストロポーヴィチといった当時の最高峰の音楽家との交流に始まり、近年ではゲルギエフ、ルイジといった世界第一線級の指揮者と共演。国内においてもソプラノ歌手の森麻季やヴァイオリン奏者の矢部達也などトップクラスの演奏家達から共演者として絶大な信頼を得ている。また、教育活動においては辻井伸行をはじめ数々の有望な若手の開花に助力している。2020年には、ゴールデンウィークから新たに「マイハートピアノライブ」という形でのインターネット配信を開始。現在も定期的に配信リサイタルを行っている。なんと言っても特筆すべきは、同年8月末に延期して行ったシヨパン全曲演奏会「入魂のシヨパン」、そして12月に2日間で行なった「ベートーヴェン ピアノソナタ全32曲連続演奏会」であろう。音楽活動の一方で、東京と京都にイタリアンレストランをプロデュースし、美食の世界と共に音楽のさらなる普及と発展に尽力している。エリザベト音楽大学客員教授、名古屋芸術大学特別客員教授、パデレフスキ協会会長。オフィシャルサイト <https://yokoyamayukio.net>



©ZIGEN



コロナ対策のお願い 咳・頭痛・息苦しさなど体調のすぐれない方、37.5℃以上の発熱のある方は入場出来ませんのであらかじめご了承願います(会場入口でサーモグラフィーや非接触体温計による検温をさせていただきます) またマスクを常時着用いただき、手洗いや消毒などの感染防止対策にご協力下さるようお願い申し上げます。